

第1回 宮良長包音楽コンクール

実施要項 2021年度



日 時 令和3年6月26日(土) 午後2時

場 所 琉球新報ホール

主 催 宮良長包協会

共 催 琉球新報社

第1回 宮良長包音楽コンクール実施要項

趣 旨

コンクール出場とその準備と練習を通じて、長包作品への理解を深め、更にはそれをもって作品の普及

継承に繋げたい。

1. 審査部門（重複出演可）

1. 声楽独唱部門

小学校低学年の部（1～3年） 小学校高学年の部（4～6年）

中学校の部 高等学校の部 大学の部 一般の部

2. 重唱部門 各パート旋律を一人ずつで歌い合わせる。

3. 合唱部門

同声合唱（児童合唱） 女声合唱 男声合唱 混声合唱 アンサンブル（8名以内）

2. 審査

1. 部門ごとに公開審査を行い、部門ごとに順位を決定し表彰規定による賞を贈る。
2. 参加のための旅費、その他の経費は参加者の負担とする。
3. 審査には、参加者の氏名は呼ばずに受験番号を用い、演奏順は主催者の抽選によって決める。
4. 演奏は暗譜で行う。
5. 伴奏は、ピアノ、三線、無伴奏のいずれかを選択して行う。
6. 審査は、小学校・中学校・合唱は自由曲1曲のみとする。
高校・大学・一般は課題曲と自由曲とを演奏する。
7. 演奏曲が長い場合、演奏をとめることがあるが、減点の対象とはしない。

3. 審査日程および会場

1. 日時と会場

2021年6月26日（土） 14時開始

会場：琉球新報ホール（那覇市泉崎1-10-3）

2. 部門ごとの審査時間と演奏順番は、参加申し込み締め切り後、追って本人あて通知する。

4. 発表

1. 受賞者発表は、即日会場にて発表を行う。
2. 表彰式は会場にて行い、審査講評と賞状授与を行う。

5. 応募資格

1. 小・中・高校の部は、小学校児童および中・高校生徒とする。

2. 大学は、大学院生を含む。
3. 上記以外を一般の部とする。
4. 日本国内在住者に限る。但し、国籍は問わない。

6. 申し込み手続き

1. 所定の申込用紙に該当事項を記入の上、参加料と写真1葉(5cm×5cm以内、上半身正面)を添えて、下記宛郵送にて提出すること(写真裏面には名前を記入する事)。
2. 参加料は、協会口座へ振込をし、振込領収書を添付する。

〒903-0125 沖縄県西原町上原2-17-9

宮良長包協会事務局 根路銘孝子

☎ 090-4470-0435

宮良長包協会口座番号

ゆうちょ銀行 記号:17050 番号:19295141

他の銀行から振り込むとき 店番:708 普通預金 番号:1929514

7. 受検料

- | | | | |
|---------------|--------|-------------------|--------|
| 1. 小学校・中学校・重唱 | 1,000円 | 2. 高校・大学・一般 | 2,000円 |
| 3. 合唱・アンサンブル | 3,000円 | ※申し込み後の返金はいたしません。 | |

8. 「申し込み書」記入上の注意

1. 各自の演奏曲は、作詞者名・曲名を記入の上ふりがなをつけること。
2. 出身学校名、在学学校名は正式名を記入の上、ふりがなをつけること。
3. ピアノ伴奏・三線伴奏・無伴奏を記入の上、伴奏者の氏名を明記すること。

9. 申し込み期間と締め切り

令和3年4月12日(月) ~ 令和3年5月12日(水)

10. 注意事項

1. 参加者は指定の日時に会場に到着、係員の指示に従うこと。遅刻の場合は棄権とみなすこともある。
2. 棄権することが決まった場合は、なるべく早く「宮良長包音楽コンクール」係へ連絡すること。
3. 会場でのリハーサルは認めない。
4. 会場は駐車場がないため、公共機関の利用をお願いします。

11. 表 彰

1. 1位受賞者には、賞状とトロフィーを贈る。
2. 2位から3位までの入賞者には賞状と図書券を贈る。

12. 第1回宮良長包音楽コンクール審査員

- 泉 恵 得（琉球大学名誉教授・宮良長包協会会長）
金 城 泰 子（女声合唱団「ちゃたん」指揮者、宮良長包協会副会長）
大 工 哲 弘（八重山唄大哲会会主・琉球民謡音楽協会理事長）
津 下 美奈子（沖縄女子短期大学名誉教授・声楽家）
外 間 三枝子（沖縄リート協会代表・宮良長包協会副会長）

13. 課題曲と自由曲

1. 課題曲（演奏は、歌詞2番までとする）

① えんどうの花 ② 桑の実 ③安里屋ユンタ

※課題曲におけるピアノ伴奏の楽譜は、「えんどうの花」と「安里屋ユンタ」は協会指定の楽譜を使用しますので、受検の際は、事務局までお問い合わせ下さい。事務局より伴奏譜を郵送致します。
「桑の実」は、大山伸子編著「宮良長包作曲集」を使用する。

2. 自由曲（演奏は、歌詞2番までとする）

宮良長包の作品の中から1曲選曲する。

※自由曲は、旋律は原曲のままを演奏し、伴奏については、編曲、無伴奏、三線他いづれでも良い。
※自由曲の楽譜のコピーを（曲名、作詞者・編曲者がわかるもの）審査員部数5部申込用紙と共に送付して下さい。

【 審査の評価基準 】

審査	技 能	表 現
評価基準	音程・リズム・発声・発音・ハーモニー等を正確に歌うことが出来る。	曲の解釈・歌詞の理解・ニュアンスの表現を的確に演奏することが出来る。

配点	10点	10点
----	-----	-----